

トーンコントロール^{ダークトーン}

11 / 1



12 / 27

Tone control

トーン（調子）をコントロールして描く。



ハイトーン

主に明るめの調子を使用して描きます。
明るく軽い雰囲気 of 画面を作りたいときに適しています。
要所に入れる暗さがポイントです。
立体が弱く見えたり、密度不足にならないように注意する必要があります。

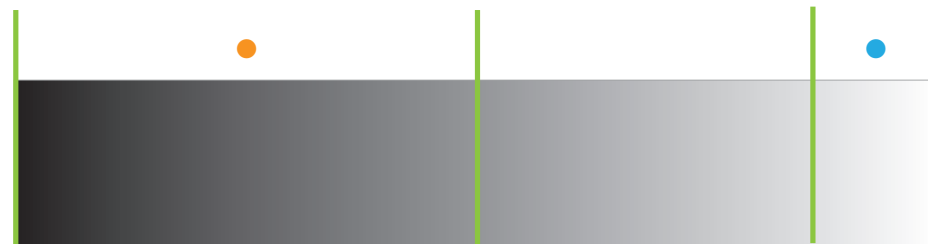
使用するトーンのイメージは下記の●と●の範囲です。（イメージ）
ハイトーンの場合でも●の範囲の黒を入れないと画面がぼやけた印象のデッサンになってしまいます。



ダークトーン

暗めの調子を多用して描きます。
重みや深みのある画面を作れます。
鉛筆ののせ方を考えないと、画用紙が潰れ全体が鈍くなってしまうので注意しましょう。

使用するトーンのイメージは下記の●と●の範囲です。（イメージ）
背景もつけて描くのがオススメです。
画用紙の目が潰れないように注意して下さい。



今回のプログラムではダークトーンで描いてみましょう。モチーフは、紙コップ・プラカップ・ほおずきの3つになります。